

平成29年度

事業計画書

公益財団法人文京アカデミー

目 次

1	はじめに	1
2	事業運営方針	1
3	定款事業別体系図	3
4	事業区分別事業計画	5

1 はじめに

当財団では、更なる飛躍に向け、新たに「経営計画」を策定いたしました。この「経営計画」のもと、経営基盤の強化に取り組み、当財団がこれまで培ってきた豊かな事業資産を活用し、地域の皆様により良質な文化芸術との出会いを提供するとともに、「豊かな学びと交流を生み出すまち」の実現を目指してまいります。

2 事業運営方針

(1) 大・小ホールの特性を活かした芸術鑑賞事業の実施

「クラシック」「舞台芸術」「吹奏楽」の三つのジャンルを柱に、大・小ホールそれぞれの特性を活かした見ごたえ・聴き応えのある事業を引き続き実施してまいります。

大ホールでは、海外招聘公演となる「デトロイト交響楽団」のほか、好評のうちに15周年を迎える「響きの森クラシックシリーズ」に世界的指揮者、チョン・ミョンフンを迎えるなど、多彩なラインナップでお客様の満足度を高めてまいります。

また、小ホールでは落語や子ども向け公演など、舞台と客席の近さを活かした事業を展開してまいります。

(2) 協定締結団体との連携事業の充実

当財団は、東京フィルハーモニー交響楽団、鼓童、シエナ・ウインド・オーケストラ、牧阿佐美バレエ団との協定により、これまで数々の事業を実施してまいりました。

当財団のこれまでの実績とノウハウを活かし、バックステージツアーやワークショップなどの手法を取り入れ、舞台芸術の魅力を総合的に紹介する「バレエ・エデュケーション・プログラム in Bunkyo」を昨年度に引き続き実施いたします。また、区内小・中学校での出前コンサートや楽器演奏指導等により、小・中学生がアーティストと身近に交流し、芸術に親しむ機会を充実させてまいります。

(3) 子ども向け事業の充実と新たな参加型文化育成事業

夏休みの子ども向けに「響きの森サマーフェスタ」として実施してまいりました小ホール事業に、親子向けコンサートや大ホールでの子ども向け事業を加え、「響きの森きつずプログラム」とし、年間を通じて家族でホール公演を楽しめるプログラムを用意いたしました。

また、地域の皆様が主体的に舞台活動に取り組めるよう、小ホール開館以来、継続してまいりました演劇講習会・公演を見直し、指導陣も新たに、ダンスや歌唱指導も取り入れた音楽劇講習会「ぶんきょう演劇塾」とし、成果発表公演を実施いたします。

(4) 多様な生涯学習機会の提供

区民の皆様の様々なニーズに応えるために、大学や企業等と協働するとともに、財団が養成した生涯学習を支援する方々の協力を得て、多様な講座や催しなどの生涯学習の機会を提供してまいります。

また、文京区ゆかりの文化人や注目されているトピック等について、区と連携するとともに生涯学習支援者の協力をいただきながら講座等のテーマに取り上げるなど、区民の皆様の学習意欲に応えてまいります。

さらに、区民の皆様が企画・提案する講座を実施することにより、地域の人材の掘り起こしや学習成果を活かす機会を提供してまいります。

(5) 生涯学習を支援する人材の育成及び活動機会の提供

文京区が認定する「文の京地域文化インタープリター」養成講座を実施（隔年実施）するとともに、これまで養成してまいりました生涯学習支援者のスキルアップ講座を実施いたします。また、生涯学習支援者が講座やイベントの企画・運営で活躍する機会を提供することにより、さらなる生涯学習活動の活性化を図ってまいります。

(6) 地域アカデミーを利用する生涯学習団体に向けた活動支援

体験教室を通じ、各地域アカデミーを利用する生涯学習団体が仲間を増やす機会を提供するとともに、シビックセンターで活動成果を発表する場を設けるなど、施設を利用される生涯学習団体が地域の皆様と交流できる環境をつくってまいります。また利用者懇談会やひとこと広場等を通じて、利用者の皆様のニーズにお応えし、親しみやすい地域アカデミーの運営に努めてまいります。

(7) 快適な利用環境の提供

施設・設備の維持管理、保守・点検を的確に進めるなど、より安全で快適な施設利用環境を提供してまいります。そのために、求められる施設改修については、改修項目や時期などの具体化を図るため、区と連携し、工事の実施に向けて調整してまいります。また利用者の意向や状況に応じた事前打合せや丁寧な窓口対応により、快適かつ円滑に施設をご利用いただけるよう努めてまいります。

(8) 災害時の対応その他危機管理対策

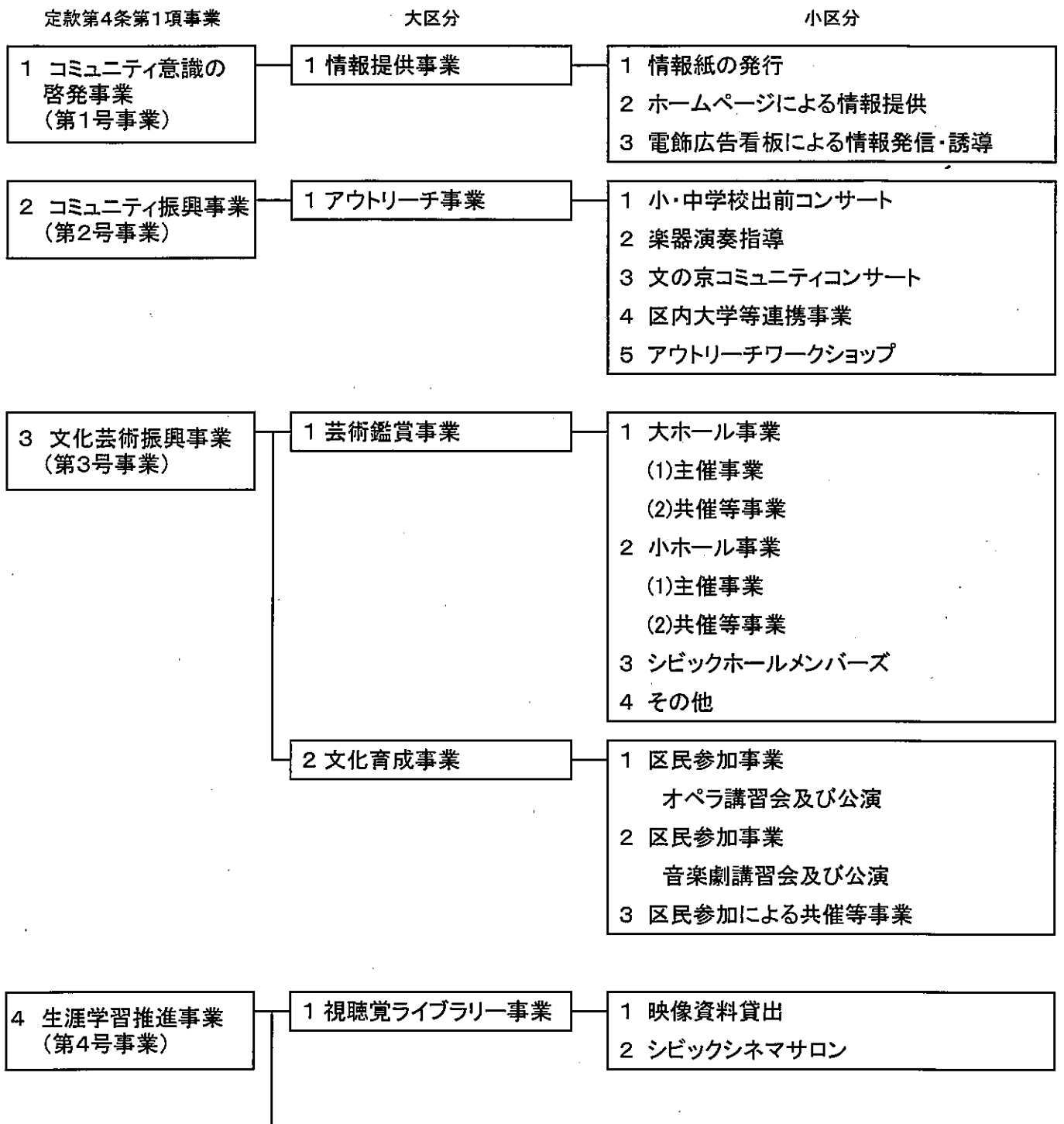
火災や地震などの災害や事故に備え、日頃から様々な状況を想定した避難訓練や防災教育を定期的に行い、職員等の危機管理能力の向上を図り、迅速、的確な対応ができる組織力を培ってまいります。

また、非常時用食料を備蓄するほか、全職員が普通救命救急講習を受講するなど急な体調不良等の利用者に適切な対応ができる救護・連絡体制を維持してまいります。

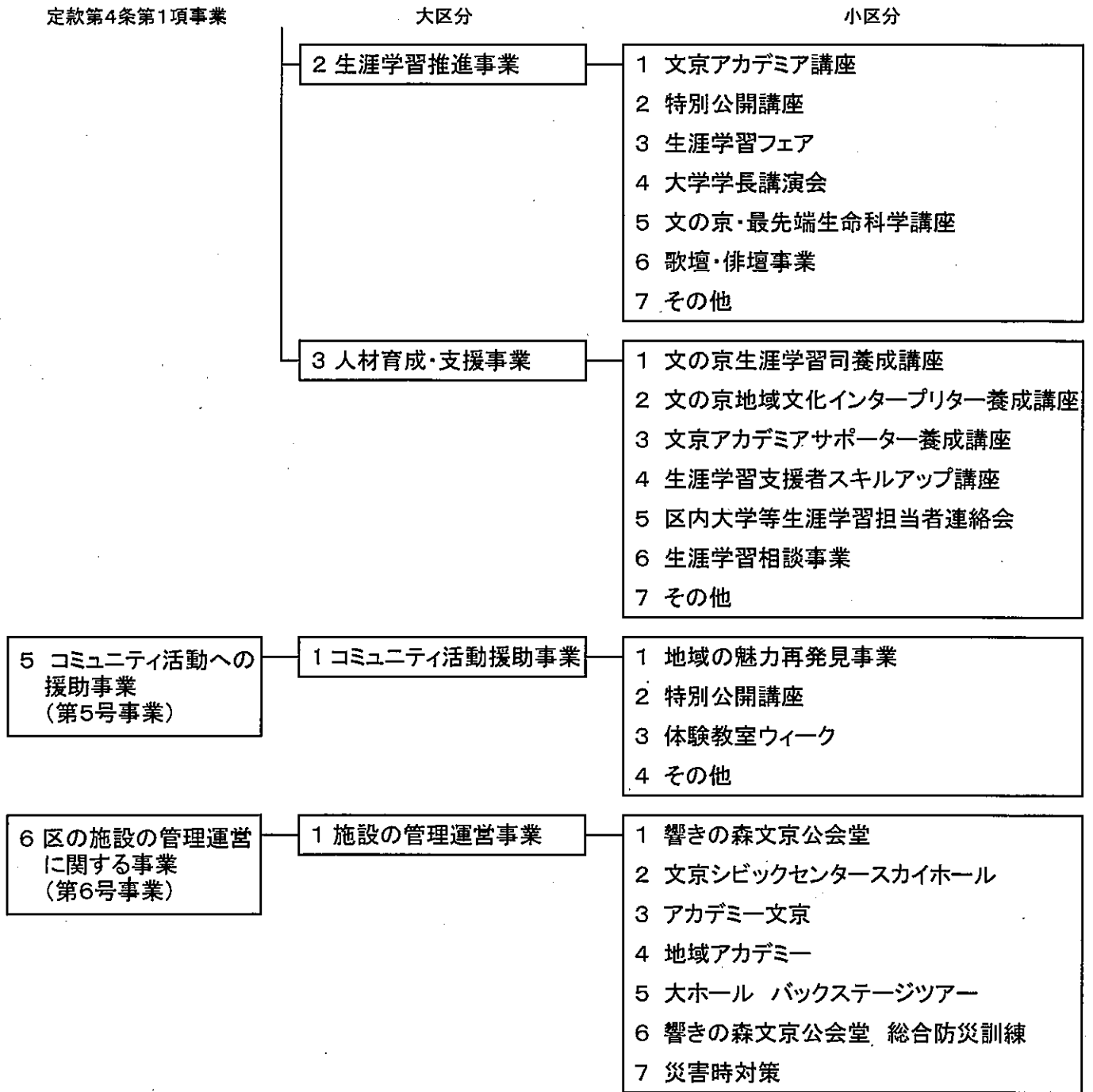
(9) 新たな課題への対応

2020年3月にシビックホール大ホールは開館20年となります。また、同年7月からは東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。このため、20周年記念事業特定費用準備資金の積立てやオリンピック・パラリンピックを見据えた文化プログラムの企画・運営など、複数年にまたがる事業計画が必要となります。このような事業について、区と連携しながら「経営計画」を踏まえ、地域の皆様の期待に応える事業を展開してまいります。

3 定款事業別体系図



定款第4条第1項事業



◆定款に定める財団の目的は次のとおりである。(定款第3条関係)

この法人は、コミュニティの育成、文化芸術の振興及び生涯学習の推進に寄与し、もって地域社会の発展と豊かな区民生活の形成に資することを目的とする。

◆定款に定める財団の事業(定款第4条関係)

- 1 コミュニティ意識の啓発事業
- 2 コミュニティ振興事業
- 3 文化芸術振興事業
- 4 生涯学習推進事業
- 5 コミュニティ活動への援助事業
- 6 区の施設の管理運営に関する事業
- 7 その他前条の目的を達成するために必要な事業

4 事業区分別事業計画

1 コミュニティ意識の啓発事業 (第1号事業)

【公益目的事業 1】

1	事業名	情報提供事業	予算額	27,599 千円
			前年度 予算額	27,674 千円
目的		文化芸術、生涯学習及びコミュニティ活動等の情報を、様々な手段で提供することにより、事業参加や鑑賞等の需要を喚起する。またSNSなどのソーシャル・メディアによる機動性、双方向性を活かした情報提供を行う。		
内容	1 情報紙の発行		【毎月1回】	
	(1) 財団情報紙(スクエア)の発行 月10万部 (8ページ:全面カラー) (2) 新聞折込及び配布 ○ 新聞(6紙)に折込み、区内各世帯に配布する。 ○ 区内大学、駅等の拠点施設に配布する。 (3) 視覚障害者向け音声データの作成			
	2 ホームページによる情報提供		【随時】	
	(1) 財団の概要 (2) 財団主催及び共催事業等のイベント情報 (3) twitter、Facebookを活用した情報提供 (4) パノラマビューによる施設案内 (5) 動画サイトによる情報提供 (6) 生涯学習情報 (7) インターネット上での各種講座等の申し込み			
参考	3 電飾広告看板による情報発信・誘導		【随時】	
	都営地下鉄「春日駅」及び東京メトロ「後樂園駅」通路壁面に電飾広告看板を設置し、芸術ホールのある街を演出するとともに、来場者をシビックホールに案内する。			
		(平成28年度実績) 財団情報紙(スクエア)＝毎月5日 年12回発行 8ページ(全面カラー) 月10万部発行 都営地下鉄「春日駅」及び東京メトロ「後樂園駅」通路壁面への電飾広告看板の設置		

1	事業名	アウトリーチ事業	予算額	5,681 千円
			前年度 予算額	6,145 千円
目的		<p>学校で質の高い生演奏に触れる機会を提供することにより、青少年期から文化芸術への関心を高める。</p> <p>また、様々な公共空間と連携したミニコンサートや、区内大学等との連携による無料コンサートを実施し、区民が気軽に文化芸術に親しむ機会を提供する。</p>		
内容		1 小・中学校出前コンサート	【小・中学校:全6校】	
		<p>子どもたちに文化芸術に触れる機会を提供するために、事業協定を締結している東京フィルハーモニー交響楽団、シエナ・ウインド・オーケストラ及び鼓童の協力を得て、ミニコンサート等を開催する。</p> <p>(1)東京フィルハーモニー交響楽団 (2)シエナ・ウインド・オーケストラ (3)鼓童</p>		
		2 楽器演奏指導	【中学校等】	
		<p>子どもたちの楽器演奏の技術向上及び文化芸術への関心を高めるため、シエナ・ウインド・オーケストラメンバーによる演奏指導を行う。</p> <p>(1)楽器演奏指導 (2)吹奏楽初歩講座</p>		
		3 文の京コミュニティコンサート	【文化施設等:2か所】	
		<p>地域の美術館や博物館などの文化施設等にプロの演奏家を派遣し、その施設の雰囲気や特長を活かしたミニコンサートを開催する。</p>		
		4 区内大学等連携事業	【2事業】	
		<p>区内大学等と連携し、無料のランチタイムコンサートや、学生の活動の成果を披露する機会としてコンサートを実施する。</p> <p>(1)シビックコンサート(区民ひろば) 1回/月 (2)カレッジコンサート(小ホール) 1回/年</p>		
5 アウトリーチワークショップ		【2事業】		
<p>ホールで公演するアーティストと連携・協力し、幼稚園・小学校でワークショップ等の参加型プログラムを実施する。</p>				
参考		<p>(平成28年度実績)</p> <p>1 小・中学校出前コンサート 小学校4校・中学校2校</p> <p>2 楽器演奏指導及び吹奏楽初歩講座 中学校10校・初歩講座1回</p> <p>3 文の京コミュニティコンサート 2施設</p> <p>4 区内大学等連携事業 シビックコンサート12回(予定) カレッジコンサート1回</p> <p>5 普及啓発事業 (一財)地域創造連携事業ほか2事業</p>		

3 文化芸術振興事業（第3号事業）

【公益目的事業 2】

1	事業名	芸術鑑賞事業	予算額	175,892 千円
			前年度 予算額	163,859 千円
目的		<p>文化芸術の振興を図るため、大・小ホールそれぞれの施設の機能や特性を活かしなが ら、各種の芸術鑑賞事業を開催する。 海外一流オーケストラによる演奏会や親子で楽しめるコンサート、落語等のほか、前 年に引き続きバレエの鑑賞事業を中心とした普及啓発事業も実施する。</p>		
内容		1 大ホール事業	【42事業】	
		<p>大ホールにおいては、ホールの響きの良さを活かし、シビックホールから広範な文 化芸術を提供する「発信型」の事業を中心に行う。</p>		
		(1) 主催事業	【13事業】	
		①事業協定に基づく公演	5事業	
		東京フィルハーモニー交響楽団	5月、9月、1月	
		牧阿佐美バレエ団(講座、ワークショップ等関連事業を含む)	10月	
		シエナ・ウインド・オーケストラ	12月	
		②海外招聘公演	1事業	
		デトロイト交響楽団	7月	
		③その他の公演	7事業	
		夜クラシック	6月、9月、1月、3月	
		野村万作・萬斎	10月	
		音楽の絵本～吹奏楽～(響きの森きつずプログラム)	10月	
		岡幸二郎プレミアムコンサート	1月	
		(2) 共催等事業	【29事業】	
		①事業協定に基づく公演	7事業	
		牧阿佐美バレエ団	6月、12月、3月	
		シエナ・ウインド・オーケストラ	6月、2月	
		鼓童	12月	
		東京フィルハーモニー交響楽団	2月	
		②その他の公演	22事業	
		ディズニー・ライブ!	4月	
		ウィーン少年合唱団	6月	
		宝塚歌劇 宙組公演	6月	
		ディズニー・オン・クラシック	9月	
		中村勘九郎・七之助 特別公演	11月	
		ほか17事業	調整中	

内 容	2 小ホール事業 【16事業】	
	小ホールにおいては、舞台と客席の距離の近さを活かし、出演者と観客が身近にふれあうことのできる「交流型」「参加型」などの事業を中心に行う。	
	(1) 主催事業 【13事業】	
	①事業協定に基づく公演	5事業
	東京フィルハーモニー交響楽団(響きの森きつずプログラム)	7月
	鼓童ぶんきょう交流公演&ワークショップ	9月
	フレッシュ名曲コンサートキャンペーン	10月
	シエナdeアン・コン! アンサンブルコンテスト	12月
	シエナ・ウインド・オーケストラ(響きの森きつずプログラム)	3月
	②文京シビック寄席	3事業
林家たい平ほか	8月ほか2回	
③その他の公演	5事業	
音楽の絵本～アミーゴ～(響きの森きつずプログラム)	6月	
劇団かかし座(響きの森きつずプログラム)	8月	
ラ・クアルティエーナ	11月	
日本の響き、世界の調べ～第2回	11月	
栗コーダー 親子向け(響きの森きつずプログラム)	12月	
大人向け	12月	
(2) 共催等事業 【3事業】		
①その他の公演	3事業	
一龍齋貞水 立体怪談	8月 ほか2事業	
3 シビックホールメンバーズ		
シビックホールの主催・共催公演のチケットをweb上で予約・購入 メールマガジンの発行(年20回)		
4 その他		
(1)チケットセンター運営費		
(2)デザイン用専用端末、ポスター用プリンターリース料	ほか	
参 考	(平成28年度大ホール主催事業実績) 【13事業】	
	東京フィルハーモニー交響楽団 響きの森クラシック・シリーズ	5月、9月、1月
	サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団	6月
	レ・ヴァン・フランセ	10月
	シエナ・ウインド・オーケストラ	11月 ほか7事業
	(平成28年度小ホール主催事業実績) 【13事業】	
	文京シビック寄席(3事業)	5月、10月、2月
	響きの森サマーフェスタ for Kids 2016 (3事業)	7月(2公演)、8月
	日本の響き、世界の調べ～第1回	12月 ほか6事業

3 文化芸術振興事業（第3号事業）

【公益目的事業 2】

2	事業名	文化育成事業	予算額	13,073 千円
			前年度 予算額	12,713 千円
目的		区民が大・小ホールで公演することを目標とした講習を通じて、舞台芸術に主体的に取り組み、交流するとともに、本格的なオペラ等を気軽に鑑賞する機会を提供する。		
内容	1 区民参加事業 オペラ講習会及び公演		【講習会1～2回/週・公演1回】	
	公募した区民等にオペラの講習を行い、大ホールにおいて成果発表となる公演を実施する。 (1) オペラ講習会(8月～2月) (2) オペラ公演(大ホール)			
	2 区民参加事業 音楽劇講習会及び公演		【講習会 2回/週・公演2回】	
公募した区民等に音楽劇の講習を行い、小ホールにおいて成果発表となる公演を実施する。 (1) 音楽劇講習会(6月～2月) (2) 音楽劇公演(小ホール)				
3 区民参加による共催等事業		【2事業】		
文京区が支援する「文の京」の第九演奏会と、その発展として結成された文京シビック合唱団の演奏会を共催する。 (1) 文京シビック合唱団定期演奏会(大ホール) 9月 (2) 「文の京」の第九演奏会(大ホール) 12月				
参考	(平成28年度実績) 1 区民参加オペラ公演「トゥーランドット」 2月 2 区民参加演劇公演「銀河鉄道の夜」 11月 3 (1) 文京シビック合唱団定期演奏会 9月 (2) 「文の京」の第九演奏会 12月			

4 生涯学習推進事業（第4号事業）

【公益目的事業 3】

1	事業名	視聴覚ライブラリー事業	予算額	2,750 千円
			前年度 予算額	2,436 千円
目的		<p>貴重な資料を含む区が保有する視聴覚資料や機材を適切に保存するとともに、維持管理、整備したうえで貸出しを行い、視聴覚教育の普及、振興を図る。 また、映像資料を活用して上映会を実施し、映像文化に対する興味・関心を高める。</p>		
内容		<p>1 映像資料貸出</p> <p>視聴覚ライブラリーで視聴覚資料や機材を維持・整備し、区民等に貸出しする。 (1) 視聴覚資料の購入・管理・貸出し (2) 視聴覚機材の維持・整備・貸出し ※保有資料 約2,390点</p>		
		<p>2 シビックシネマサロン 【月例上映会12回・特別上映会2回】</p> <p>区が保有する映像資料や他機関より提供された映像資料等を活用して、毎月上映会を行う。 上映する映画関係者等の講演と組み合わせた特別上映会を実施する。</p> <p>(1) 月例上映会(シビックシネマサロン) (アカデミー文京レクリエーションホールほか) 1回/月 (2) 特別上映会(シビックシアター☆トークショー) (シビックホール小ホールほか) 2回/年</p>		
参考		<p>(平成28年度実績)</p> <p>月例上映会(4月～3月 年12回(予定)) 特別上映会 「銀河鉄道の夜」上映&杉田ギサブロー氏トークショー(11/25) 「母と暮せば」上映&井上麻矢氏トークショー(1/14)</p>		

4. 生涯学習推進事業（第4号事業）

【公益目的事業 3】

2	事業名	生涯学習推進事業	予算額	25,559 千円
			前年度 予算額	27,328 千円
目的		多様な講座やイベントなどの学習機会を提供し、区民の生涯学習機会の充実を図る。		
内 容	1 文京アカデミア講座		【120講座程度】	
	<p>区民ニーズを反映した多様な講座を実施する。</p> <p>地域、文学、歴史・社会、自然科学、芸術、くらし、語学、健康・スポーツ ほか</p> <p>(1) 文京アカデミア講座(自主企画、大学、民間教育機関)</p> <p>(2) 外国人おもてなし英会話講座</p> <p>(3) シビックホール連携講座(バレエ鑑賞入門・バレエエクササイズ)</p> <p>(4) 中級文京アカデミア講座</p> <p>(5) 区民プロデュース講座(区民提案型講座)</p> <p>(6) 子どもアカデミア講座</p> <p>(7) 文京いきいきアカデミア(高齢者大学)</p> <p>(8) その他個別テーマ講座(パソコン、魚のおろし方、キャリアアップ(資格取得支援))</p>			
	2 特別公開講座		【3講座】	
	<p>小ホール等の規模の大きな施設を活用し、社会や歴史などの注目のテーマ等について、研究者や当該分野で活躍する著名人等を講師として招請する特別公開講座を実施する。</p>			
	3 生涯学習フェア			
<p>生涯学習の機会について周知するとともに、生涯学習団体の活動支援を目的として、生涯学習フェアを実施する。</p>				
4 大学学長講演会（大学プロデュース特別公開講座）		【2事業】		
<p>区内大学と連携協力して、学長講演会を大学のキャンパスで実施する。</p>				

内 容	5 文の京・最先端生命科学講座 【9講座程度】
	東京医科歯科大学難治疾患研究所で行われている最先端の研究を、生命医学研究に詳しくない方にも分かりやすく紹介する講座を実施する。
	6 歌壇・俳壇事業
	日本の伝統文化である短歌・俳句の普及を図るとともに、日頃の学習の発表の機会を提供する。 (1)ぶんきょう 歌壇・俳壇 4回 (2) 文京区俳句大会 1回 (3) 文京区中学生俳句大会 1回
内 容	7 その他
	その他多様な学習機会を提供する。
	(1) メセナ講座 随時 (2) 文京eラーニング講座 3番組
参 考	(平成28年度実績)
	文京アカデミア講座 132講座(予定)
	文京アカデミア講座(77講座)、外国人おもてなし英会話講座(5講座) シビックホール連携講座(2講座)、中級文京アカデミア講座(3講座) 区民プロデュース講座(15講座)、子どもアカデミア講座(14講座) 文京いきいきアカデミア(1講座) 個別テーマ講座(パソコン(5講座)・魚(3講座)・キャリアアップ(7講座))
	特別公開講座 3講座(予定)
	文京eラーニング講座 3番組(予定)
	大学学長講演会(7/23東京大学、2/25東洋学園大学(予定)) 2講座(予定)
	文の京・最先端生命科学講座 3講座
	歌壇・俳壇事業 ぶんきょう歌壇・俳壇 4回
	俳句大会 1回
	中学生俳句大会 1回
	メセナ講座 1講座
	生涯学習フェア(2/28~3/1(予定)) 1回(予定)

4 生涯学習推進事業（第4号事業）

【公益目的事業 3】

3	事業名	人材育成・支援事業	予算額	2,437 千円
			前年度 予算額	2,504 千円
目的		文京区独自の資格制度に基づき、生涯学習推進にかかわる人材を育成し、支援することにより、区民と協働して生涯学習施策を展開する。		
内容	1 文の京生涯学習司養成講座			
	生涯学習に関する一定の知識とスキルを習得して生涯学習事業を企画・調整できる地域のリーダーとして、区が認定する「文の京生涯学習司」を養成する講座を隔年で実施する。 ※「生涯学習司」と「地域文化インタープリター」の養成講座を隔年で実施する。			
	2 文の京地域文化インタープリター養成講座			【1講座】
	地域文化の価値を理解するために必要な知識や技術を習得した、文京区の文化資源の案内役として区が認定する「文の京地域文化インタープリター」を養成する講座を隔年で実施する。 ※「生涯学習司」と「地域文化インタープリター」の養成講座を隔年で実施する。			
	3 文京アカデミアサポーター養成講座			【1講座】
財団と協働して講座を運営するなど生涯学習を推進する「文京アカデミアサポーター」を養成する。 (1)4日間の講座を実施 (2)修了者は財団が実施する講座等の運営を支援する。				
4 生涯学習支援者スキルアップ講座			【3講座】	
財団と協働して生涯学習を推進する生涯学習支援者(生涯学習司、地域文化インタープリター、アカデミアサポーター等)のスキルアップを図る講座を実施する。				

内 容	5 区内大学等生涯学習担当者連絡会 【2回】
	大学との連携を図り、生涯学習を推進するため、担当者連絡会を開催する。
	6 生涯学習相談事業
参 考	区が集約する生涯学習関連情報を活用し、区民からの生涯学習活動に関する相談に応じる相談窓口を設置し、文の京生涯学習司を配置する。
	7 その他
	<p>(1) 区民と協働して生涯学習を推進するために、区民を委員とする学習推進・選定委員会を開催する。</p> <p>(2) 生涯学習支援者の連携・交流を目的とし生涯学習支援者連絡会(2回/年)を実施する。</p>
	<p>(平成28年度実績)</p> <p>文の京生涯学習司養成講座(11/1～12/20)</p> <p>文京アカデミアサポーター養成講座(7/1～7/12)</p> <p>生涯学習支援者スキルアップ講座(3講座(予定))</p> <p>区内大学等生涯学習担当者連絡会(7/8、11/18)</p> <p>生涯学習相談事業(6月事業開始)</p> <p>生涯学習支援者連絡会(11/24、3/23(予定))</p>

1	事業名	コミュニティ活動援助事業	予算額	833 千円
			前年度 予算額	1,035 千円
目的		地域で活動する人や団体と協働して、地域の魅力や文化資源を活かした事業を実施することで、地域における交流を活性化するとともに地域コミュニティの形成、発展を支援する。		
内容		1 地域の魅力再発見事業		
		地域の魅力の再発見を目的として、地域で活動する団体と協働して区内施設や名所等を探索する事業を実施する。		
		2 特別公開講座		
		地域で活動する団体と協働し、文化振興や区民の交流の場となる講座をスカイホールで実施する。		
		3 体験教室ウィーク		
		コミュニティの育成と生涯学習活動の支援を目的として、各地域アカデミーにおいて、活動団体の内容を紹介し体験する生涯学習体験教室を実施する。		
		4 その他		
		地域コミュニティの形成、発展に寄与する団体の活動を支援する。 ○「文京・見どころ絵はがき大賞」の支援 文京建築会が区内の見どころを紹介した絵はがき作品を応募し、優秀作品を選定する事業を支援する。		
参考		<p>(平成28年度実績)</p> <p>地域の魅力再発見事業 2/1～3/1実施</p> <p>特別公開講座 1講座</p> <p>体験教室ウィーク(実施51団体、172名参加)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アカデミー湯島(9/20～29、1/28～2/5) ・アカデミー音羽(9/22～29、1/26～2/1) ・アカデミー千石(9/23～24、1/27～2/3) ・アカデミー茗台(9/20～29、1/26～2/3) <p>文京・見どころ絵はがき大賞 募集(4/5～5/18) 展示会(7/9～12)</p>		

1	事業名	施設の管理運営事業	予算額	197,285 千円
			前年度 予算額	194,942 千円
目的		施設の貸出業務及び維持補修等の管理運営業務を行うとともに、区民の交流や自主的活動の場を提供し、コミュニティの育成と生涯学習活動を支援する。		
内容	1 響きの森文京公会堂			
	〔所在地〕 文京区春日1-16-21 【大ホール、小ホール、多目的室、練習室、会議室等】 ○ 舞台管理・催事打合せ業務、機械設備保守等 ○ アンケート調査の実施 ○ 空室情報メール便による空室情報の提供			
	2 文京シビックセンタースカイホール			
	〔所在地〕 文京区春日1-16-21 ○ 施設修繕、音響設備保守等 ○ アンケート調査の実施 ○ 空室情報メール便による空室情報の提供			
	3 アカデミー文京			
〔所在地〕 文京区春日1-16-21 【展示室、レクリエーションホール、茶室・和室、学習室、アトリエ、音楽室】 ○ 展示室移動展示壁保守・視聴覚設備保守等 ○ 利用者懇談会、アンケート調査の実施 ○ ひとつこと広場の実施				
4 地域アカデミー				
〔所在地〕 アカデミー湯島(文京区湯島2-28-14) アカデミー音羽(文京区大塚5-40-15) アカデミー千石(文京区千石1-25-3) アカデミー茗台(文京区春日2-9-5) ○ 管理業務、施設補修等 ○ 利用者懇談会、アンケート調査の実施 ○ ひとつこと広場の実施				

内 容	5 大ホール バックステージツアー 【2回】																						
	<p>舞台芸術とシビックホールに対する興味・関心を喚起し、ホールに親しんでもらう契機とするため、ホールの舞台機構やリハーサル風景などを見学する大ホールバックステージツアーを実施する。</p> <p>○ 年2回実施予定</p>																						
	6 響きの森文京公会堂 総合防災訓練																						
	<p>火災、地震などの災害に迅速、的確に対応するため、総合防災訓練その他の自衛消防訓練や防災教育を実施する。</p> <p>○ 総合訓練:年2回実施予定</p> <p>○ その他の訓練・防災教育:年4回実施予定</p>																						
	7 災害時対策																						
	<p>帰宅困難者対策として食料の備蓄を進めるほか、非常時用の工具や救急用品を揃え、また施設管理担当職員は全員、防火・防災管理者の資格を取得する。</p>																						
参 考	<p>(28年度実績)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">バックステージツアー (8/17)</td> <td style="text-align: right;">46名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">(3/16予定)</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">避難訓練コンサート(3/11予定)</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">防災訓練</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・第1回小規模訓練(6/1)</td> <td style="text-align: right;">8名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・第1回防災教育(7/5)</td> <td style="text-align: right;">19名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・第1回総合防災訓練 (7/5)</td> <td style="text-align: right;">23名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・第2回小規模訓練(10/5)</td> <td style="text-align: right;">13名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・第3回小規模訓練(11/30)</td> <td style="text-align: right;">8名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・第2回総合防災訓練 (2/24予定)</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding-left: 20px;">アカデミー文京、地域アカデミー利用者懇談会 (9/12～12/6)</td> </tr> </table>	バックステージツアー (8/17)	46名	(3/16予定)	-	避難訓練コンサート(3/11予定)	-	防災訓練		・第1回小規模訓練(6/1)	8名	・第1回防災教育(7/5)	19名	・第1回総合防災訓練 (7/5)	23名	・第2回小規模訓練(10/5)	13名	・第3回小規模訓練(11/30)	8名	・第2回総合防災訓練 (2/24予定)	-	アカデミー文京、地域アカデミー利用者懇談会 (9/12～12/6)	
バックステージツアー (8/17)	46名																						
(3/16予定)	-																						
避難訓練コンサート(3/11予定)	-																						
防災訓練																							
・第1回小規模訓練(6/1)	8名																						
・第1回防災教育(7/5)	19名																						
・第1回総合防災訓練 (7/5)	23名																						
・第2回小規模訓練(10/5)	13名																						
・第3回小規模訓練(11/30)	8名																						
・第2回総合防災訓練 (2/24予定)	-																						
アカデミー文京、地域アカデミー利用者懇談会 (9/12～12/6)																							